

令和7年度 第1回士別市環境審議会

日 時 令和7(2025)年8月19日(火)

14時00分～

場 所 士別市役所 会議室 201

1 開 会

2 市長挨拶

3 欠席委員の報告

4 議 題

(1) 士別市環境基本計画について

(2) その他

- ・一般廃棄物最終処分場維持管理計画（報告第1号）
- ・令和7年度ゼロカーボン推進事業（報告第2号）

5 閉 会

士別市環境審議会委員名簿

任期 令和7年4月1日～令和9年3月31日まで

No.	住所・所属・役職等	氏名	役職等
1	士別市東4条15丁目 3130-82	大崎良夫 おお さき よし お	委員
2	士別市東5条北6丁目 1605-1	石川敏 いし かわ さとし	委員
3	士別市東1条16丁目 3144-199 士別市自治会連合会事務局長	清 玲 せい あきら	委員
4	士別市西4条北3丁目 士別消費者協会事務局次長	富田清子 とみ た きよ こ	委員
5	士別市西2条5丁目 士別商工会議所専務理事	深澤 武 ふか ざわ たけし	委員
6	士別市朝日町中央 4043 朝日商工会事務局長	成田裕美 なり た ひろ み	委員
7	上川郡剣淵町緑町 5-12 北ひびき農業協同組合営農部長	大西裕幸 おお に し ひろ ゆき	委員
8	士別市東3条北3丁目 士別市教頭会事務局長	山口貴大 やま くち たか ひろ	委員
9	士別市東3条9丁目 21 士別地区森林組合組合長	南 條 忠 勝 なん じょう ただ かつ	委員
10	士別市上士別町 1 6 線南 3 番地	山本 静 枝 やま もと しず え	委員

第 2 次士別市環境基本計画改訂方針

1. 計画改訂の目的

本市は士別市環境基本条例第 9 条（環境基本計画の策定）において、環境の保全・創造に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、環境の保全・創造に関する基本的な計画（以下「環境基本計画」という。）を定めることとし、本市がめざすべき望ましい環境像を設定するとともに、その実現のための具体的な施策を明らかにするとしています。

国は、令和 3（2021）年 4 月に、令和 32（2050）年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする脱炭素社会・カーボンニュートラルの実現を目指し、中期目標として令和 12（2030）年度までに温室効果ガスを 46%削減することを表明しました。道は更に踏み込んだ 48%の削減目標を掲げています。

本市においても、令和 4（2022）年 2 月に「2050 年ゼロカーボンシティ」を表明し、行政・市民・事業者が一体となって地球温暖化対策を推進し、最終的に国が掲げる脱炭素社会・ゼロカーボンシティの実現を目指すことを目的として令和 5（2023）年 3 月に「地球温暖化対策実行計画」を策定し、環境基本計画の一部を見直したところです。

環境基本計画は市が持続可能な未来を築くための指針であり、市民の生活環境を守り、良好な自然環境を次世代へ継承し、国や道などの政策とも整合性を図りながら、市独自の特色ある取り組みを展開していくために重要な施策の一つであり、環境保護・改善への取り組みの促進、官民一体で「豊かで持続可能なまちづくり」を実現していく基盤として「第 2 次士別市環境基本計画」を策定します。

●改訂におけるポイント

- ・施策の展開にて設定した数値目標（K P I）の検証
- ・2 次計画に向けた新たな目標設定（K P I）

2. 改訂の進め方

本計画の改訂にあたっては、多様な主体の意見を反映させるため、以下の手法で進めます。

（1）市民意見の反映

- ・パブリックコメントにより市民意見を集約し、本計画に反映します。

（2）環境審議会による検証

- ・前回計画を検証し、明らかになった課題や成果を本計画に活かします。

（3）庁内連携

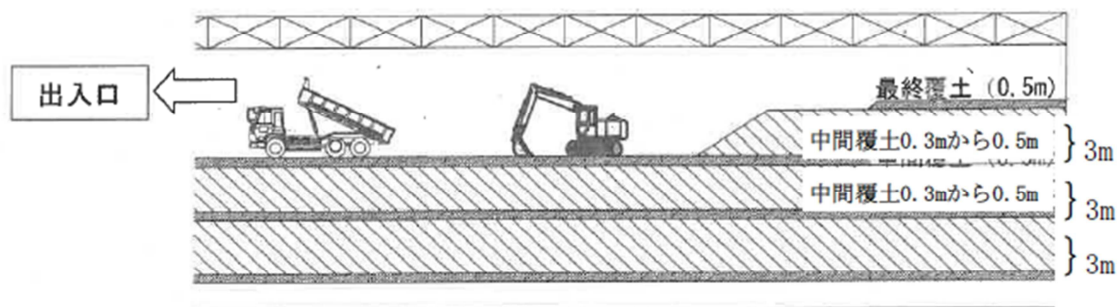
- ・都市環境課を担当部署とし、環境に関わる関係各課との連携を図りながら、本計画を改訂します。

3. 計画の期間

計画期間は、「第 2 次士別市まちづくり総合計画」と連動し、令和 8（2026 年度）年を初年度に、令和 15（2033 年度）までの 8 年間とします。

①埋立ごみ量の現在の状況と今後の見込みについて

- ・当初計画では埋立年数は 15 年間、令和 13（2031）年度末まで、総埋立量 56,000 t。
- ・直近の令和 7 年 6 月末の埋立量は 17,197t で、総埋立量の約 31%。
- ・現時点では令和 25（2043）年度末までの約 27 年間程度は使用できるものと推計。
- ・現埋立量が 3 mに達し、破碎物搬送ダンプが埋まってしまい故障等のリスクが高まっている状況。
- ・リスク回避のため、令和 7 年度から覆土を開始。
- ・覆土の厚さとしては、概ね 30 cmから 50 cmを予定しているが、埋立量にも影響することから状況確認を行いながら進めている。



埋立模式図

②ごみ減量化の推進について

- ・マイバッグ、ノーレジ袋運動の推進
マイバック持参率の推移（別紙のとおり）
- ・リユース食器利活用の推進
リユース食器貸出件数の推移（別紙のとおり）

(1) マイバッグ持参率の推移

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
スーパーアークス	90.5%	89.0%	90.5%
西條	93.0%	95.0%	93.1%
ザ・ビッグ	87.4%	87.4%	85.5%
食料品3店舗平均	90.3%	90.5%	89.7%
DCM	95.5%	96.0%	98.3%
4店舗平均	91.6%	91.9%	91.9%

(2) リユース食器貸出件数の推移

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
件数	1件	9件	12件

令和7年度の予定事業

1. 親子で学ぶ環境教室～LED ランタンづくり～

- 【開催日時】 令和7年8月24日（日） 10：00～11：30
- 【開催場所】 市民文化センター 2階会議室1
- 【参加対象】 市内小学校1～6年生
- 【参加人数】 20組 ※定員に達したため募集は終了しています。

2. 植樹会

- 【開催日時】 令和7年10月 予定
- 【開催場所】 あさひパークゴルフ場
- 【参加対象】 あさひ保育園 園児

3. ノーカーダー推進事業

- 【開催日時】 令和7年9月 予定
- 【対 象】 全職員（対象者：277名）
※令和6年度参加率：72%（取組人数：199名）
- 【実施方法】 期間中に1日以上「士別市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」
に掲げる市の取り組みの一つである「移動時の省エネルギー行動」
を意識した行動を実践する。

＜具体例＞

買い物や通勤の際に、マイカーを使わず、自転車や徒歩で移動する。 等

4. その他